

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	115	学校名	仙台市立西山小学校	校長名	笹川 恵悟
------	-----	-----	-----------	-----	-------

- 1 取組のタイトル, テーマ
「地球とともに生きる」(5年 総合的な学習の時間)



2 取組の紹介

①宮城県森林インストラクターを招いての授業

宮城県森林インストラクター協会の方々を講師としてお招きし、特別授業「ふれあい森林教室」を実施しました。学校で行った事前学習では、校地内を散策し、植物の名前や特徴・植物を使った遊びなどを教えていただきました。校外学習では、「ESD 学びの森」の中で遊歩道整備や薪割り、木・竹を切るなどの体験活動を行いました。また、ロープを使って木登りをしたり、木の枝で作られたブランコに乗ったりして、楽しく自然と触れ合うことができました。



ネイチャークラフトの活動では、植物を使ってネームプレートや鉛筆、パチンコなどのクラフト作りに挑戦しました。

②環境についての調べ学習

環境問題についての調べ学習を行い、森林を始めとして、地球上の様々な場所で起きている環境問題について学習しました。2学期後半は「持続可能な社会とは～SDGs って何?～」をテーマに、「西山小でできるSDGsは何か」や「より良い環境作りのために自分たちにできることは何か」について考える学習に取り組んでいます。

3 取組の成果 (児童生徒の変容)

「ふれあい森林教室」の活動では、児童はふだん学校ではあまり使う機会のないのこぎりで木や竹を切る活動や自然の中での遊びを行い、自然と触れ合う楽しさを実感することができました。また、森林インストラクターの方々の話を聞き、多様な木や植物があることのすばらしさを感じていました。活動後、児童は「木の大切さを改めて感じた。」「今回の活動を通して、外での遊びがもっと好きになった。」などの感想を持ちました。

森林や環境に関する学習を通して、児童は環境への関心を高め、「自然は私たちにとって欠かせないものということを学んだ。」「これからも自然を大事にして、自然と共存していきたい。」と積極的に考えていました。